

授業概要

各種発達障害や軽度知的障害をはじめとする様々な障害等により特別の支援を必要とする中学校等の生徒の特性や支援の在り方について講義する。また、その支援体制を構築するための特別支援教育制度とその背景となる考え方としてインクルーシブな視点について講義する。授業においては、これらの内容を主体的に学べるよう、特別な支援が必要な人の事例をもとにディスカッションなどの活動を行う。

授業計画

第 1 回	オリエンテーション、特別な配慮を必要とする子どもとは
第 2 回	特別支援教育の制度①障害の概念、特別支援教育、インクルーシブ教育
第 3 回	特別支援教育の制度②障害児の学びの場、教育課程
第 4 回	視覚障害と聴覚障害の理解と支援
第 5 回	肢体不自由等の理解と支援
第 6 回	知的障害の理解と支援
第 7 回	言語障害の理解と支援
第 8 回	ASD の理解と支援
第 9 回	LD の理解と支援
第 10 回	ADHD の理解と支援
第 11 回	特別な教育的ニーズの理解と支援
第 12 回	各学校等における特別支援教育
第 13 回	通級における指導と自立活動
第 14 回	個別の指導計画および個別の教育支援計画
第 15 回	特別支援教育の支援体制
第 16 回	筆記試験またはレポート

到達目標

発達障害や知的障害をはじめとする様々な障害等により特別の支援を必要とする生徒の特性を学び、その特性を踏まえた支援の在り方を理解する。また、特別支援教育制度などの支援体制やそれを支える考え方について学ぶ。

履修上の注意

授業には主体的に参加することが重要である。レポート課題などは作成のルールや〆切を明示するため、それをよく確認して適切に対処すること。やむを得ず授業を欠席する場合、授業資料は出席する受講者にとっておいてもらうようにすること。遅刻・欠席をした場合、出席した受講者から授業内容を確認しておくこと。

予習・復習

ディスカッションなどを行うにあたり、特別支援教育に関する基本的な知識についての予習・復習を授業外で行う必要がある。そのための課題については授業内で案内する。

評価方法

課題などを含めた授業への主体的な参加50%、筆記試験または最終レポート50%によって評価する。

テキスト

- 教科書名：特別支援教育
- 著者名：松浪健四郎・藤田主一ほか
- 出版社名：中山書店
- 出版年 (ISBN)：2021 (9784521748900)